

資料提供(投げ込み) 平成31年4月18日(木)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
消防本部 消防総務課 (電話059-254-0351)	総務担当参事(兼)消防総務課長 田中 秀浩

## モザンビーク共和国へ国際緊急援助隊医療チームとして 派遣された消防職員の活動報告について

モザンビーク共和国におけるサイクロン被害に対して、国際緊急援助隊医療チームの一員として派遣されていた津市消防本部の救急救命士が、下記のとおり現地での活動結果を津市消防長に報告します。

### 記

- 1 日 時  
平成31年4月25日(木) 10時から10時40分まで
- 2 場 所  
津市消防本部3階 研修室(久居明神町2276)
- 3 報告者(派遣職員)
  - (1) 北消防署河芸分署 主査 笹村 晶紀(40歳) : 1次隊として派遣
  - (2) 北消防署副署長 伊野 匠(53歳) : 2次隊として派遣
- 4 出席予定者  
消防長、消防本部課長級以上の職員(通信指令課指令官を除く)及び各消防署長
- 5 現地での活動の概要
  - (1) 派遣期間
    - ア 1次隊 平成31年3月28日(木)から同年4月10日(水)まで
    - イ 2次隊 平成31年4月5日(金)から同年4月18日(木)まで
  - (2) 派遣場所  
モザンビーク共和国
  - (3) 活動内容  
3月中旬以降、南部アフリカで発生したサイクロンの影響で死傷者を含む多数の被災民が発生したモザンビーク共和国に、国際緊急援助隊医療チームの医療調整員として派遣され、多数の診療希望者に対するトリアージ(症状に応じた診察順位の設定)、医療資機材の確認及び整理等、被災者に対する医療活動等を実施しました。